



11月よつばだより



富田林市立津々山台幼稚園

色とりどりの落ち葉や様々な形のドングリなど、秋の自然は宝の山。子どもたちは秋の自然を感じながら自然との触れ合いを楽しんでいます。先日、登園してきた園児が友達に「おはよう!きんもくせいのおかげでしたよ!」と話しかけている姿があり、その日「2025初金木犀」に秋の深まりを感じながら出勤した私はなんだかうれしくなりました。

さて、錦織公園や津々山台公園、高辺台2号緑地でドングリやマツボックリをたくさん集めた10月。芋掘りは残念な結果になりましたが、さくら組は「おいしいカレーが食べたいな」と玉ねぎの苗を植えたり、たんぽぽ組と一緒にイチゴの苗を植えたりしながら、憧れのゆり組になって収穫することを楽しみに栽培活動をしています。たんぽぽ組は、みんなで集めたドングリは、ひたすら転がして楽しむことから、滑り台や榎を使って3歳児なりに試行錯誤したり、お料理の材料になったり、ドングリちゃんになってお家で寝ていたり、様々な遊びに使われています。自分たちで集めたドングリだからこそその楽しさを味わっています。5歳児は就学時健診もあり、1年生になることを実感する月になりそうです。今月は勤労感謝にちなんで日頃の感謝の気持ちを伝えるに学年で分かれて地域めぐりに出かけますが、ゆり組はこれから3学期にかけ、各小学校にも出かける予定です。学校の施設や先生にも親しみがもてるようにと考えています。

幼稚園教育には教科書はありませんが、子どもたちの回りの自然や物・人とのかかわりをはじめ、日常生活そのものが教材になります。幼稚園から小学校にかけてどれだけ生き生きと遊べるか、その中で喜びを分かち合うことを感じてきたか。津々山台幼稚園では今月も様々な活動を通して、小学校以降の学びにもつながる心の豊かさを育てていきたいと考えています。

体調管理が難しい時期ですが、子どもたちが元気に登園できるよう、よろしくお願いいたします。

園長 林 千香



11月生まれのお友だち



～幼稚園ウィーク～

11月16日は幼稚園記念日です。1876年11月16日、東京に日本初の官立幼稚園である東京女子師範附属幼稚園（現お茶の水女子大学附属幼稚園）が開園したことに由来しています。全国幼稚園ウィークは、この前後3日ずつを合わせて毎年11月13日～19日に開催し学校教育としての幼稚園教育をより理解していただく期間とされています。

津々山台幼稚園では、毎年幼稚園ウィークと合わせ保育参観を行っています。各クラスでそれぞれに遊びを展開しているところをご覧いただけたらと考えています。

おたんじょうびおめでとう!

